

令和4年度第2回
英米文学科公開講演会

アリソン・ビール氏
(オックスフォード大学
日本事務所 代表)

“THE UNIVERSITY OF
OXFORD AND THE ROLE
OF WOMEN IN THE
UNIVERSITY’S
HISTORY”

日時：11月10日(木)

13:10~14:30

場所：3-205教場



【講演内容】

オックスフォード大学は英語圏で最も古い大学で、約1000年の歴史があります。このレクチャーでは、オックスフォード大学が時代とともにいかに進化してきたか、どのように今日でもトップ大学として進歩し続けるのか、を検証します。特に、オックスフォード大学における女性の役割に注目し、ダイバーシティとインクルージョンをさらに進めるための最新施策についてもお話します。
※講演は英語で行います。

【アリソン・ビール氏 プロフィール】

2012年よりオックスフォード大学日本事務所代表。日本で15年にわたって国際交流や文化交流に従事し、ブリティッシュ・カウンシルの管理職を歴任。2009~2012年までは日本のブリティッシュ・カウンシル副代表。オックスフォード大学セント・ヒルダス・カレッジでフランス文学を学び、シェフィールド大学で日本研究の修士号を取得。

お問合せ先：駒澤大学文学部英米文学科事務室